

プレスリリース

2023年12月 6日

三菱マテリアル株式会社

リチウムイオン電池リサイクル技術の確立に向けたパイロットプラントの建設 ～ブラックマスからのレアメタル精製事業化への次のステップへ～

三菱マテリアル株式会社は、リチウムイオン電池（以下、「LIB」）リサイクル技術の確立に向けた次のステップとして、さらなる開発の為にパイロットプラントを建設します。

LIBの材料であるリチウム、コバルト、ニッケルなどのレアメタルは近い将来の供給不足が懸念され、産業界全体における成長戦略の重要な課題となっており、地下資源の開発に加え、材料のリサイクルや代替材料の開発などの対策が行われています。

当社においては、ブラックマス（*1）からリチウム、コバルト、ニッケルなどのレアメタルを回収・精製する事業化に向けて、これまで小規模試験による技術開発を行ってまいりました。このたび、一定の成果が得られたことから、次のステップとして、福島県いわき市の小名浜製錬株式会社 小名浜製錬所の敷地内にパイロットプラントを建設して、ブラックマスからのレアメタルの高効率回収の事業化に向けた、さらなる技術開発に取り組めます。

（*1） LIBを放電・乾燥・破碎・選別したリチウム、コバルト、ニッケルの濃縮滓。

なお、本パイロットプラントの建設に伴う技術開発については、経済産業省から「重要鉱物の供給確保計画」の認定（供給確保計画認定番号:2023重要鉱物第1号-1）による助成を受け進めてまいります。

当社グループは「人と社会と地球のために、循環をデザインし、持続可能な社会を実現する」ことを私たちの目指す姿と定めています。これからも当社のリサイクル技術を活用し、循環型社会の構築に貢献してまいります。

<パイロットプラント概要>

原料	: LIB由来のブラックマス
生産物	: 電池グレードの炭酸リチウム、硫酸ニッケル、硫酸コバルト
稼働開始時期	: 2025年
場所	: 小名浜製錬株式会社 小名浜製錬所敷地内

<関連情報>

経済産業省 経済安全保障政策 重要鉱物 HP

URL：https://www.meti.go.jp/policy/economy/economic_security/metal/index.html

以上

<本件に関するお問い合わせ>

戦略本社

コーポレートコミュニケーション室：TEL 03-5252-5206

プレスリリース

